



2023年5月10日

各位

会社名 ネポソ株式会社
代表者名 代表取締役社長 福田 晴久
兼代表執行役員
(コード番号 7985 東証スタンダード)
問合せ先 取締役兼執行役員 捧 渡
(TEL. 03-3409-3159)

中期経営計画の策定に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2024年3月期～2026年3月期までの3カ年の中期経営計画を添付のとおり策定いたしましたので、お知らせいたします。

以上



2024年3月期～2026年3月期 中期経営計画

ネポン株式会社
2023年5月10日

1. 中期経営計画取組方針

2. 重点事業項目

3. 経営指標

1. 中期経営計画取組方針

現状と背景

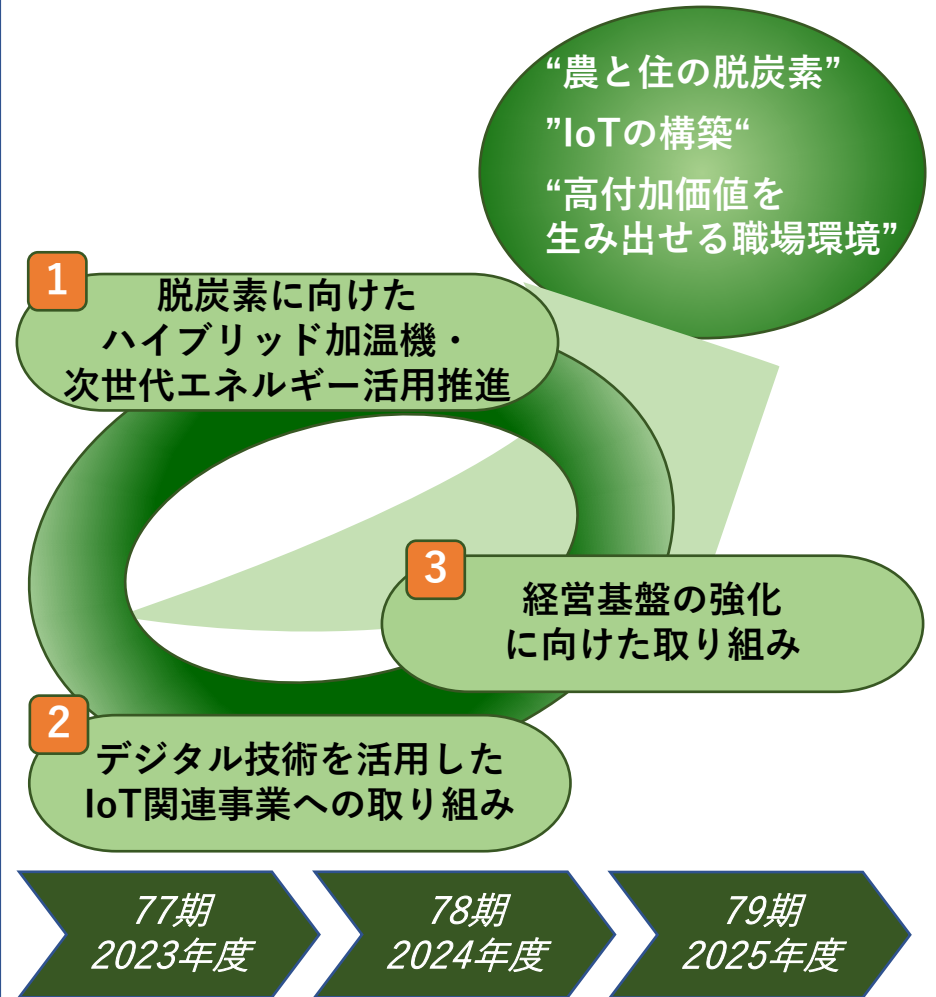
当社は、施設園芸による農作物の安定的かつ効率的な生産に資する温風暖房機、栽培環境管理システム・機器等の製造業者で、温風暖房機は施設園芸市場シェアの70%（※）を占める等、日本の施設園芸発展にハード面で大きく貢献して参りました。

（※）2021年11月時点で加温設備のある温室面積を基に当社算定。

一方、今日における施設園芸生産者を取り巻く環境は、使用する機器が排出する温室効果ガス削減対応や、使用エネルギー価格高騰に耐えうる農産物生産性改善対応等の重要性が日々高まっております。

こうした施設園芸生産者を取り巻く環境変化に対処すべく、当社は本中期経営計画期間において右記 **1** **2** **3** に取組みます。

取組方針



2. 重点事業項目（1／3）

中期経営計画取組方針を実現するために、当社は経営計画取組方針に掲げました3項目の夫々において、以下項目に重点を置きます。

1 脱炭素に向けたハイブリッド加温機の推進と次世代エネルギー活用推進

【重点項目1】ハイブリッド暖房の推進

施設園芸農業から排出されるCO₂削減のために、化石燃料使用による温風暖房機と電気使用によるヒートポンプ等との併用（ハイブリッド）暖房により化石燃料使用量を削減しCO₂排出量の削減を実現します。当社は、中期経営計画期間内で、国内ヒートポンプ販売台数を現在の3倍まで伸ばします。

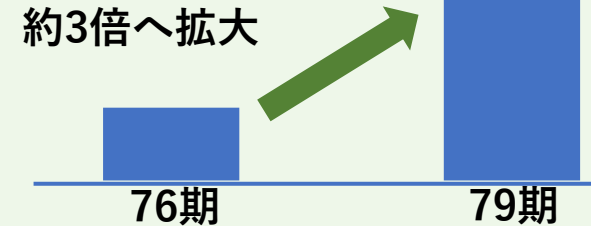
【重点項目2】次世代エネルギー源の活用

水熱源ヒートポンプ、新エネルギー活用、CO₂回収等の技術開発研究により、環境負荷の少ない温風暖房機器の市場投入を目指します。

（ご参考）

2024年6月に農林水産省が公表しております「みどりの食料システム戦略 KPI2030年目標の設定について」においても、2030年まではヒートポンプ等の既存技術導入の加速化による農林水産業のCO₂排出量削減を目指し、2050年までに農林業機械・漁船等の電化・水素化等に向けた技術開発・社会実装によるCO₂ゼロエミッションを目指す、こととしており、当社もこの目標実現に貢献してまいります。

ヒートポンプ販売台数目標



新型ハイブリッド暖房機投入



2. 重点事業項目（2／3）

2 デジタル技術を活用したIoT関連事業への取り組み

【重点項目3】IoTプラットフォーム等の構築

農産物生産性改善、農作業省力化のために、モニタリング・システムで収集したCO₂排出量や温度等のデータ活用型農業を可能とするIoTプラットフォーム（※）を、今後6自治体以上、JA等とも連携して推進してまいります。また、農業界のみならず、住環境モニタリングシステムとしての活用も推進します。

（※）

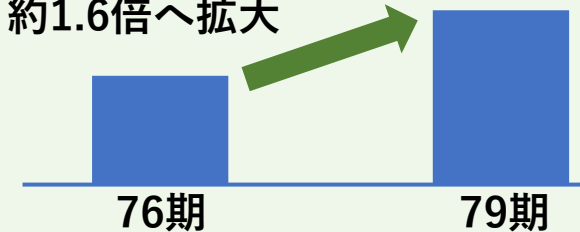
当社商品名は「Chabu-Dai（呼称：チャブダイ）」。
高知県における産学官連携によるIoTプロジェクト（SAWACHI 呼称：サワチ）に採用され、稼働中です。

【重点項目4】業界標準の地位確立

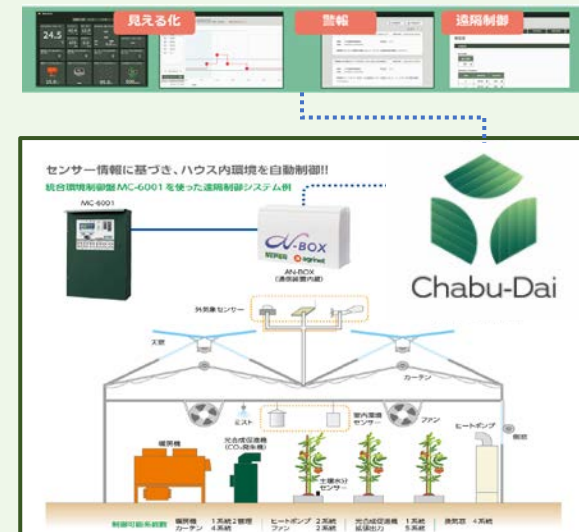
構築したIoTプラットフォームの施設園芸業界におけるデファクトスタンダード（業界標準）を目指します。

IoT関連事業売上高目標

約1.6倍へ拡大



IoTプラットフォーム



2. 重点事業項目（3 / 3）

3 人的資源確保と経営基盤の強化に向けた取り組み

【重点項目5】経営基盤の抜本改革

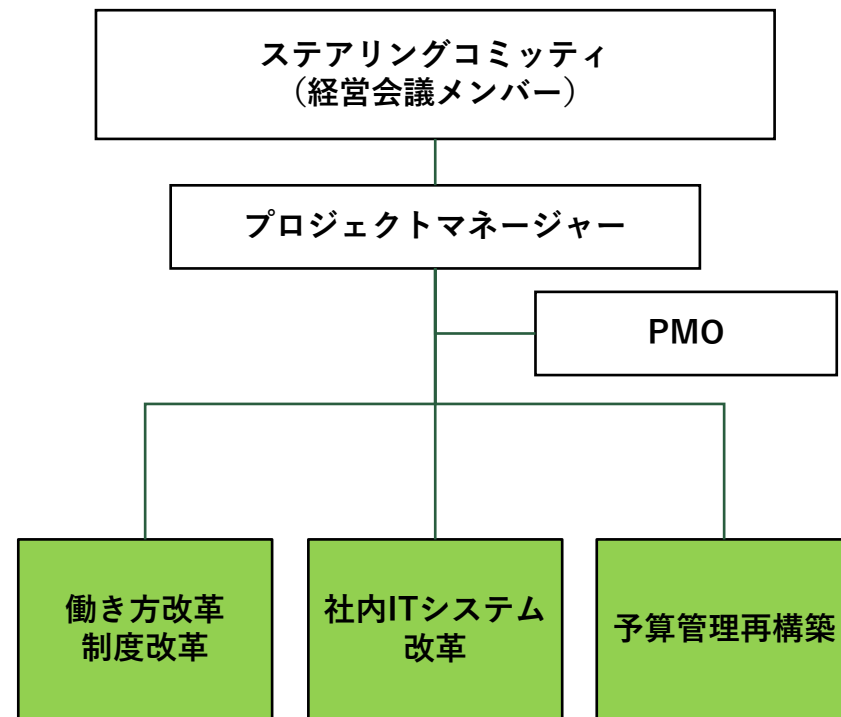
中期経営計画達成に必要な人的資源の確保を喫緊の経営課題として取り組み、早期に充足します。

併せまして、働き方改革・制度改革、社内ITシステム改革、予算管理再構築など統合的に進める「経営基盤抜本改革プロジェクト」を発足させて、高付加価値を生み出す職場環境の実現を目指します。

【重点項目6】工場業務改善への取り組み

生産現場における工数・在庫・スペースの30%削減に取り組むことで生産コストダウンを実現し、価格競争力の強化を目指します。

経営基盤抜本改革プロジェクト体制



	2024/3期	2025/3期	2026/3期
構造改革費用計画（百万円）	200	150	100

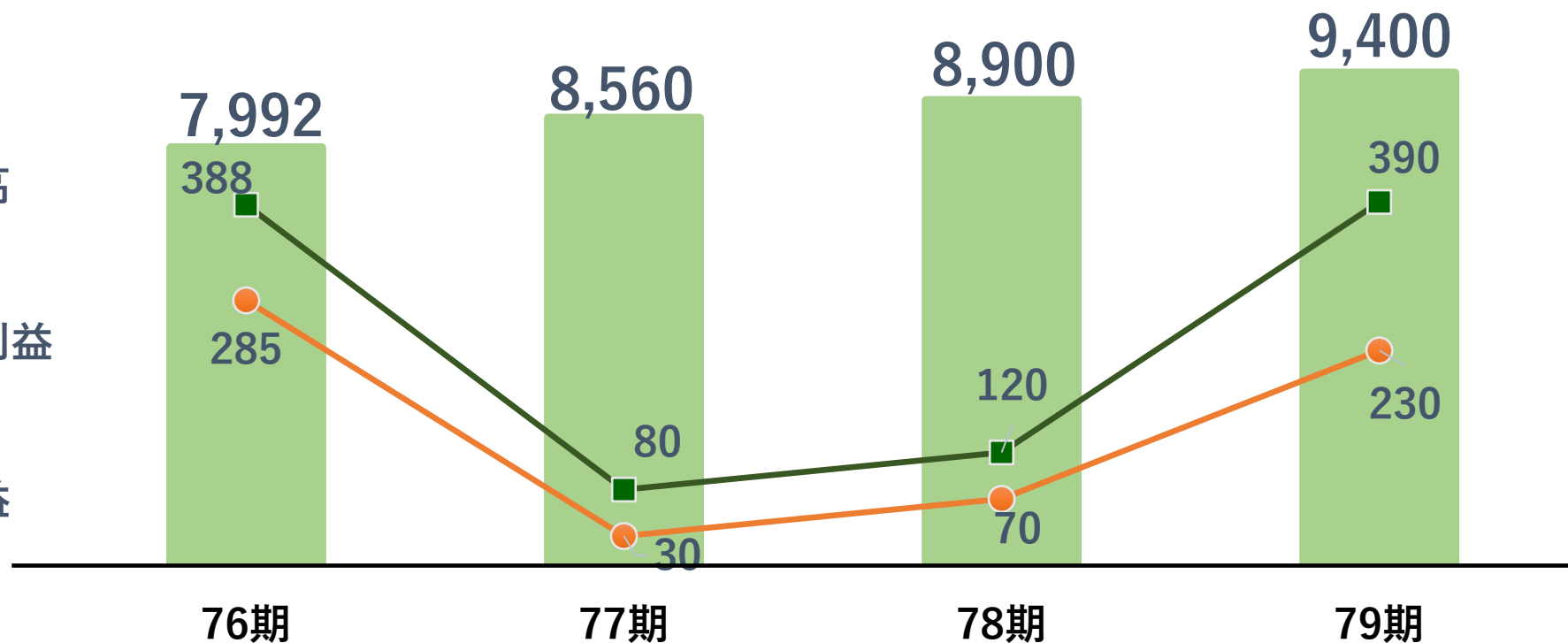
3. 経営指標

収益計画 (百万円)

■ 売上高

■ 営業利益

● 純利益



財務目標 (百万円)

営業CF

▲10

390

220

450

フリーCF

▲284

50

90

▲200

設備投資

275

340

320

870

研究開発

628

740

760

760

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。